



令和7年10月31日

新宿区立江戸川小学校

学校だより No. 717

興味をもって挑戦し続ける

校長 岡 千恵

10月8日、世界的な指揮者であり、新宿区名譽区民になられた小林研一郎先生をお招きし、特別授業を実施することができました。会場となった体育館には、5・6年生児童と、保護者、地域の方々、区内の先生方を含め、約200名近くが集まり、最高の素晴らしい音楽に満ち溢れた時を共有することができました。小林研一郎先生は、社会貢献を目的として「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立され、今回はそのメンバーの中から、ヴァイオリン奏者の瀬崎明日香さん、チェロ奏者のマルモ・ササキさん、トロンボーン奏者の藤原功次郎さんが心を尽して演奏してくださいました。

児童の感想の中には、「チェロの深く低い響く音、トロンボーンの高く広がっていく音、ヴァイオリンの深みのある高音、そこに小林先生のピアノが加わり、もう表せないぐらいのすばらしさがあつて完璧な演奏でした。」

「興味をもったものは、突き進んで挑戦するといいと言っていたので、何事もチャレンジしていこうと思いました。演奏した方も、辛いこともたくさんあったとお話ししてくださいました。」「自分の予想をはるかに超えた素晴らしい演奏でした。チェロの白鳥は、色々な音を出していく、小林研一郎先生のピアノ伴奏がそれをまとめていくようで、こんな素晴らしい方が江戸川小へ来てください、本当にありがとうございました、コンサートにも行ってみたいですね。」「ヴァイオリンのきれいな音色に鳥肌が立ちました。」「チェロの静かな音から大きな音までの移り変わりが美しく感じ、人の声にも思えました。」等、数えきれない、感動の声がありました。これから生きる力と興味をもって挑戦し続ける力にしてほしいと期待しています。

さて、芸術の世界だけではありません。ノーベル生理学・医学賞を受賞した坂口志文教授と、ノーベル化学賞を受賞した北川進教授のニュースも話題となっています。お二人も「興味をもって挑戦し続ける」ことに共通する点があるのではないでしょうか。坂口教授は「苦労しているとき、周囲の仲間が助けてくれた時もある。代表して受賞したと思っている。スポーツでもサイエンスでも興味をもち続け、その気持ちを大事にしてほしい。すると非常に面白い境地に達している。」北川教授は「チャンスは周りと協力しながら自分でつくりあげてほしい。幸運は、準備された心に宿る。突然宝くじが当たるものではない。先生、友達、仲間を大切にしながら育っていく過程で色々な経験をしてほしい。化学は一人で研究するものではない。それが準備です。」とお話ししていました。

深く、協働して学び、困難を乗り越えて挑戦し続ける、素晴らしい方々の生き方に学んでほしいと思います。

### ふれあい月間（6・11・2月）

11月は、本年度2回目の「ふれあい月間」です。「ふれあい月間」は、6・11・2月の年3回設定されています。この期間には、いじめや不登校、暴力行為等の問題行動の未然防止と早期発見・早期対応ができるように、いじめ防止に関する授業や、学校生活に関するアンケートを実施して、全体指導・個別指導を組み合わせて心の教育に努めています。ご家庭でもお子さんと、友達や学校のことについてじっくり話す時間をつくるべきだと思います。



校長談話室 11月4日(火)・19日(水)10:00～12:00

お一人でもお誘い合わせでもお気軽にご来校ください。3266-1602副校長まで

### 11月 生活目標

思いやりや感謝の気持ちをもって生活しよう

### 11月 給食目標

感謝の気持ちをもって食事しよう

## 11月の行事予定

下校時刻	4校時給食なし	12:30	4校時給食あり	13:15
月・木時程	5校時	14:20	6校時	15:10
火・金時程	5校時	14:35	6校時	15:25
特別時程	4校時給食なし	12:20	4校時給食あり	13:05
5校時				
14:05				
*なかよし班時程の下校時刻は、その曜日の下校時刻と同じです。				